

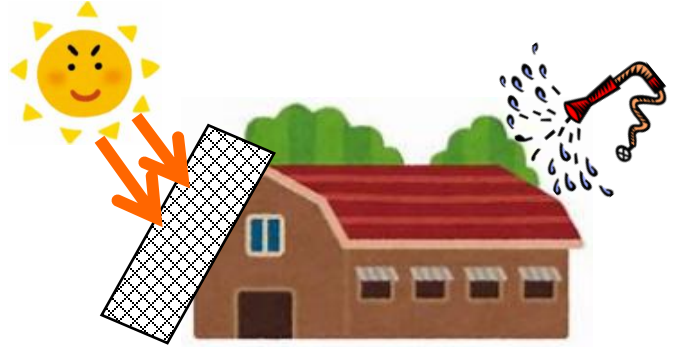
暑熱対策を行いましょう

猛暑に備え、家畜が健康で快適に過ごせる環境を作り、生産性(増体量、泌乳量、産卵数など)や繁殖性の低下を防ぎましょう。

暑熱対策のポイント

①外部からの熱の侵入防止

- ・直射日光を入れない
→ 植物による日陰づくり、寒冷紗やよしず等による遮光
- ・輻射熱対策
→ 屋根に石灰乳塗布、屋根散水



②畜舎内に熱・湿気をためない

- ・換気扇、送風機、ダクト送風機等の活用
- ・細霧冷房(湿度が上がらないよう注意)
- ・畜舎内外の清掃 → 換気を妨げない
- ・飼育密度を下げる



③飼料給与と給水

- ・良質な飼料給与 → 飼料の変敗、カビに注意
- ・涼しい時間帯での給餌
- ・ビタミン、ミネラルの補給
- ・新鮮で衛生的な水を、飲みたいときに欲しいだけ飲めるように

対策を組み合わせることで大きな効果を発揮するので、できるところから取り組みましょう。

暑い日に作業をする場合は、
十分な水分と休息をとり、熱中症に十分注意してください。

家畜に異状があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします
飛騨家畜保健衛生所(飛騨総合庁舎内)

〒506-8688 高山市上岡本町7-468 E-mail: c24508@pref.gifu.lg.jp

TEL: 0577-33-1111(内線403) FAX: 0577-32-9019

※閉庁時には「お急ぎの場合は、そのまま「1番」をダイヤル願います。」
の案内メッセージに従って対応をお願いします。